



# ナルコユリ [ 鳴子百合 ]

夏緑 / 多年草 / 地被類等 / 草本植物 / 在来種



**科名** キジカクシ科 (APGⅢ)

**特記** 生長：やや遅い

春に伸ばす茎は弓なりになり、葉腋ごとに2～6個ほどの筒状の白い花を下垂させる。山野に自生する落葉性の多年草で、僅かに開く花は山野草の味わいがある。アマドコロに似ているが、ナルコユリの茎は丸く花数が多い点で見分けられる。茎が山菜になる点は共通する。



## Memo

近縁の有毒植物ホウチャクソウとよく似ている。臭気があるので誤食はないと思われるが注意が必要。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期					■							
🍒	果実									■			
🌿	紅葉												
🌱	施肥		■ (不要、あるいは春先に緩効性肥料を少々)										
✂️	剪定	■ (枯れた地上部の除去)											

好みの環境					
日当たり	陽	○	○	○	陰
土壌	乾	○	○		湿
寒さ	強	○			弱
暑さ	強		○		弱
潮風	強		○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					○

### ポイント

葉に白い覆輪のある品種もある。清涼感があり、花材にもよく利用される。まとめて群生させると効果的な配植になる。近縁のアマドコロとよく似ているためしばしば混同される。

### 剪定

秋に地上部が枯れたら、切除すると美観を保てる。生育期の葉を美しく維持したいときは、強い日差しを避け、盛夏に遮光するとよい。

### 病虫害

混み過ぎると、さび病が発生することがある。カビの一種が原因で、夏孢子により感染が広がる。殺菌するとともに、風通しを改善し、変色した葉や落ち葉など感染源を取り除くとよい。